

ちえのわ不動産だより

第54号 2020年3月
発行(株)ちえのわ不動産
岡山市中区中納言町3番2号 売
TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はライフスタイル提案型の不動産と建築設計事務所です。「私たちの考える暮らし」に少しでも共感していただける方。ぜひうちに来て物件を探したりリノベーション・新築の設計相談をしたりしてみませんか。

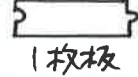
「私たちの考える暮らし」

- ・できるだけ街中の便利な場所に住む
- ・小さな家でミニマルに暮らす
- ・自分の住まいは自分で考えてつくる
- ・食べ物に気をつかう
- ・家庭菜園を楽しむ
- ・石けんをつかう
- ・木のおもちゃで子育て
- ・循環型の生活を目指す
- ・災害に対し安全な場所・危険な場所を知る



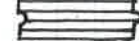
誕生日ケーキは焼きたて

無垢フローリング



一枚板

合板フローリング



うすいベニヤを何枚か貼り合わせている

無垢フローリングはなんと言っても肌触りがいいです。夏になると裸足で過ごすのが気持ちいい。木の種類も沢山の為で自分好みの肌触りのものを選ぶことができます。

私の家はコストの都合もあって、柔らかい杉のフローリング。柔らかいからキズがつきやすいのですが、その分温かみを感じられるのが特徴です。冬でもあまり冷やこく感じません。

キズが苦手な方はカバザクラやナラなどの堅木がおすすめ。床暖房で無垢フローリングを使いたい人

にも床暖房対応のものがちゃんとあります。

我が家の杉フローリングは子供が幼いときにおもちゃを床に投げつけてキズが多いですが、それも含めていい思い出です。木の色は年月が経つにつれてだんだんと変化してきました。住み始めた当初のまさらな感じも懐かしいですが、使い込んだ今の木の色もお気に入りです。



我が家のスギフローリング

経年変化を楽しむことができる素材とは

新築したときの家はキレイけれど、年数が経った家はどうかどうなるのか想像つかない人がほとんどだと思います。家づくりの素材は選ぶものによって家の経年変化を決定づける大きなポイント。

古さが味あいになるか汚さになるかはホントに紙一重。家をうまく住み継げば人間の一生よりも長持ちさせることができます。せっかくなら古さが味あいになって経年変化が楽しめる素材を選びませんか？

・無垢フローリング

無垢フローリングとは一枚板のフローリングのこと。調湿効果があり、梅雨から夏にかけては湿気を吸って膨らみ、冬は乾燥して縮みます。そのため冬はフローリングの継ぎ目に隙間がでます。

これに対して合板フローリングというものがあります。合板フローリングはベニヤ板を重ね合わせて接着させたものの表面だけ化粧板が貼られています。その表面には傷がつきづらいウレタンワックスでコーティングされている製品が主流です。傷がつきづらい、隙間がでない、施工がしやすい、クレームになりにくい等の理由で合板フローリングが多く使われています。しかし私は断然無垢フローリングをおすすめします。

イコットニコットのピアノコンサートに出ました

岡山駅前イコットニコット(旧ドレミの街)にストリートピアノがあった。そのピアノを使ったコンサートに出演しました。私と息子で連弾3曲を弾いてきました。ピアノはマスキングテープでデコレーションされていてとてもカワイイ感じ。



今回、ピアノと観客席の距離が近かったからなのか、珍しく息子が緊張して演奏が止まってしまうハプニングが2回発生。このまま続けられるのか不安になりましたが、なんと持ち直し最後まで弾いてホッとしました。とても良く調律されていて弾きやすいピアノでした。他の参加者の方々はレベルの高い演奏でビックリ。また少しずつ頑張って練習します。

コロナウイルスで息子の学校も休校に

息子が通っている小学校も、コロナウイルスの休校要請で3月3日から休校になりました。しかし弊社は通常営業しております。不動産や建築のご相談は、お気軽にお問い合わせください。こちらは感染対策は万全を講じているつもりですが、メールでの応対ももちろん可能です。



ちえのわ 부동산

(株)ちえのわ不動産 一級建築士事務所 ちえのわ工房

岡山市中区中納言町3番2号 売

https://www.cienowa.com

info@cienowa.com

TEL:086-206-2836

FAX:086-206-2837

定休日:不定休

来店時はご連絡ください

